

保証書

持込修理 無料修理規定

- 1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ、無料修理いたします。
- 2.保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛け等による故障及び損傷
 - (ニ) 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
 - (ホ) 本書のご提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書きかえられた場合（但し、販売店シールや領収書でも未記入項目の代用となります）
 - (ト) 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 - (チ) 一般家庭用以外（例：業務用、または業務用に準ずる使用方法）で使用された場合の故障及び損傷
- 3.ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 4.本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 5.本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

商品名 グリル鍋				★お買い上げ日： 年 月 日	
型番	COK-YM120C-W	品番	08-1478	保証期間：本体1年間（お買い上げの日から）	
お客様	フリガナ ★お名前 様				
	★ご住所 〒 ー				
	電話 ()				
修理メモ					
販売店	★住所 店名 電話				
	印				

(注) ★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
- ※この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- ※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<https://www.ohm-electric.co.jp>

製品に関するお問い合わせは お客様相談室へ	
●通話料無料 ●携帯・IP・公衆電話からは 0120-963-006 048-992-2735	
電話受付	平日 9:00~17:00 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます
修理に関するご相談は 修理ご相談センターへ	
電話受付	048-992-3970 平日 9:00~17:00 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

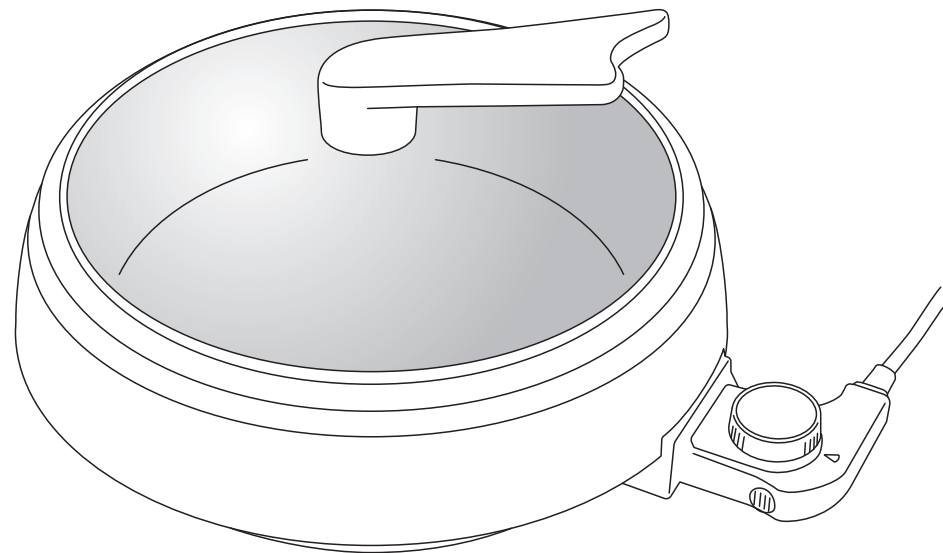


グリル 鍋

保証書付取扱説明書

型番：COK-YM120C-W 品番：08-1478

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前には必ずこの取扱説明書を最後までお読みになり、正しくお使いください。
この説明書は、ご使用になるお客様が大切に保管してください。



必ずお読みください

安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、
記載事項をお守りいただき、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保管してください。

●表示について:表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

	警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

●お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。(下記は図記号の一部です)

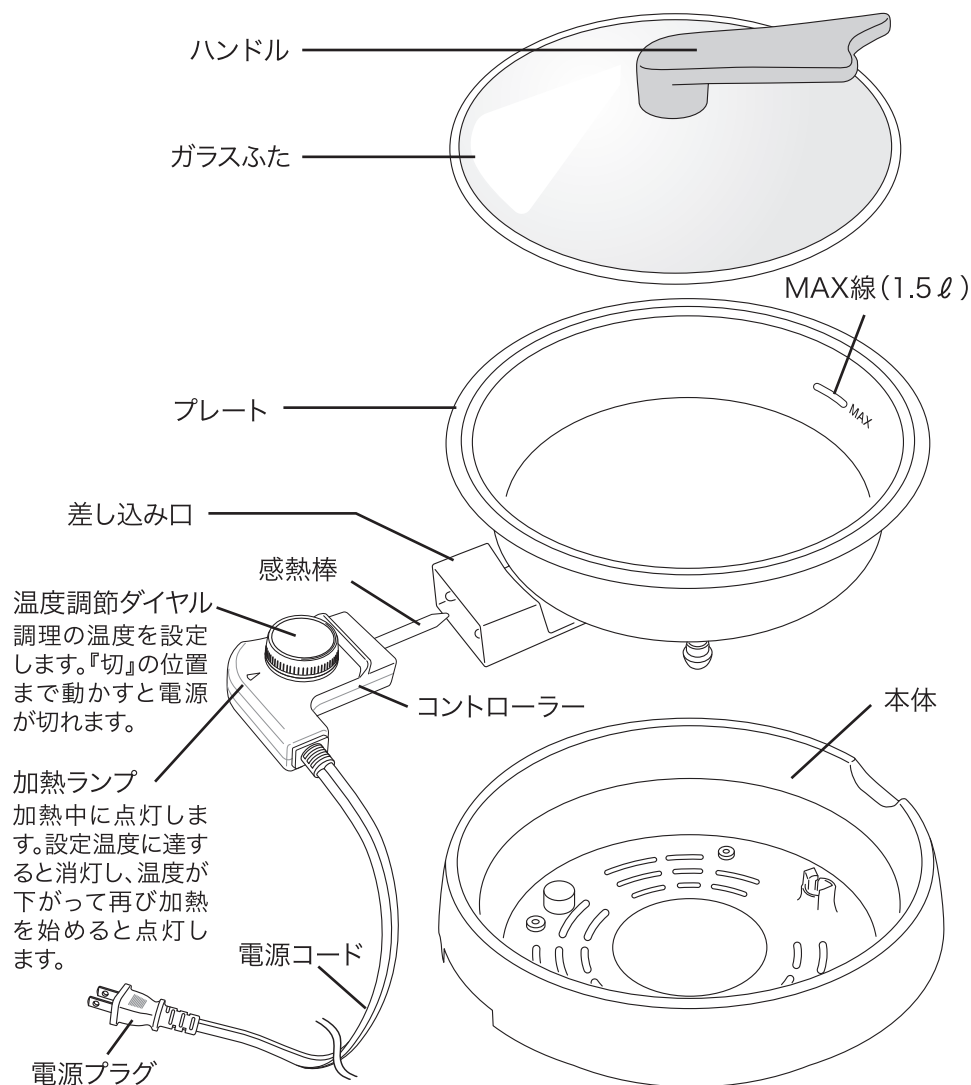
	禁止	この図記号は、してはいけない「禁止」内容です。
	指示	この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

 警告		
 必ず守る	電源プラグは根元まで確実に差し込む。 湿気などで絶縁不良となり、火災や感電のおそれがあります。	 電源プラグを抜く
	電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く。 湿気などで絶縁不良となり、火災や感電のおそれがあります。	 ぬれ手禁止
 電源プラグを抜く	発熱、発煙、異臭、異音、異物混入など異常があった場合はコンセントから電源プラグを抜く。 火災や感電のおそれがあります。使用を中止して販売店または弊社修理ご相談センターまでご相談ください。	 水ぬれ禁止
	使用しないときはコンセントから電源プラグを抜く。 思わぬ事故や、けがの原因となることがあります。	
	電源プラグ・コントローラーを抜くときはコードを持たずに必ず電源プラグ・コントローラーを持つ。 感電やショートによる発火の原因となることがあります。	 分解禁止
	お手入れのときは必ず電源を切り電源プラグを抜いてから行う。 けがや感電のおそれがあります。	
	電源プラグはぬれた手で抜き差ししない。 感電事故の原因となることがあります。	
	本体を水につけたり、水をかけたりしない。 ショートによる故障・感電・火災のおそれがあります。	
	コントローラー差し込み口は絶対にぬらさない。 漏電やショートを起こし、火災・感電の原因になります。	
	お客様自身での分解、改造、修理はしない。 火災や感電、けがのおそれがあります。ご自身で分解、改造、修理を行った場合は保証の対象となりません。	

 禁止	電源は、交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う。 交流100V以外で使ったり、コンセントを他の器具と併用したり、延長コードを使用すると発熱による火災の原因になります。	 指示に従う
	電源コードに重い物を載せたり、無理に折り曲げたり、束ねたり、引っ張ったりしない。 火災や感電のおそれがあります。	
 禁止	故障や一部破損した状態で使用しない。 けがや感電のおそれがあります。	 指示に従う
	コントローラーをなめさせない。 けがや感電のおそれがあります。	
	カーテンなど可燃物の近くで使用しない。 火災のおそれがあります。	
	火気の近くや油のかかる場所で使用しない。 火災や感電のおそれがあります。	
	開口部やすき間にピンや針金、金属物などの異物を入れない。 感電や異常動作してけがをする原因になります。	
		加熱棒や差し込み口のピンにゴミやほこり、金属物などを付着させない。 ショートして、火災・感電の原因になります。
		お子さまや取り扱いに不慣れな方だけで使用しない。 乳幼児の手の届く所で使用したり、保管しない。 けがややけど、感電の原因になります。
		コントローラーは差し込み口の奥にあたるまで確実に差し込む。 けがや感電のおそれがあります。
		プレートを外すときや本体を持ち運ぶときは、充分冷めてからおこなう。 プレートなどの高温部に触れ、やけど・けがの原因になります。
		商品梱包用のポリ袋は乳幼児の手が届く場所に置かない。 頭からかぶるなどをすると口や鼻をふさぎ、窒息するおそれがあります。

 注意		
 必ず守る	水平の安定した場所に設置する。 本体が倒れ、やけど、けがのおそれがあります。	 禁止
	熱に弱いテーブルクロスなどの上では使わない。 設置場所が焦げたり、火災の原因になります。	
	電源コンセントの近く(コンセントの抜き差ししやすい場所)に設置する。 火災や感電、故障のおそれがあります。	
	使用中は本製品から離れない。 発火や火災のおそれがあります。	
	お手入れは冷めてから行う。 感電ややけどのおそれがあります。	
	使用後は必ずお手入れをする。 火災や発煙のおそれがあります。	
 手を触れない	ガラスふたをして調理するときは、ふきこぼれに注意する。 感電ややけど、故障の原因になります。	 禁止
	調理中や調理後に、ガラスふたを開けるときは、蒸気・湯滴・油の飛び散りに注意する。 やけどの原因になります。	
	使用時以外は、必ずコントローラーを切にする。 使用するときは、コントローラーが切になっていることを確認してから電源コードを接続してください。やけどなどの原因になります。	
 禁止	使用中や使用直後はプレートや周辺に触れない。 やけどやけがの原因となることがあります。	 禁止
	缶詰や瓶詰めなどを直接加熱しない。 火災や故障のおそれがあります。	
	壁や家具などの近くでは使用しない。 蒸気や熱で壁や家具を傷めたり、変色、変形などの原因となることがあります。	
	プレートを外したまま使用しない。 火災や故障の原因になります。	
		本製品を落としたり、強い衝撃や振動を与えない。 火災や故障の原因になります。
		お手入れの際は、金属製・ナイロン製のたわしや、みがき粉、ベンジン、シンナー、漂白剤などを使わない。 本製品に傷がつくおそれがあります。
		使用中に本体を移動しない。 火災の原因になります。
		予熱以外の空焚きをしない。 火災や故障のおそれがあります。
		使用中にふきんなどを被せない。 火災や故障のおそれがあります。
		調理物、油分、水が残ったままの状態で放置しない。 プレートが腐食する原因になります。
		付属の専用プレート以外使用しない。プレートは他の調理器具で使用しない。 付属の電源コード以外使用しない。電源コードは他の電気製品に使用しない。 火災の原因になります。
		ガラスふたを取り扱うときは、下記のような取り扱いはいししない。 ◎ガラスのふたやハンドルに傷が付き、破損やけがの原因になります。 ◎ガラスふたは破損すると細かな破片が激しく飛び散るので充分注意してください。 ・強い衝撃を与えたり、急激に冷やさない。 ・部分的な加熱をしたり、直火にあてない。 ・プレートからずらして使用しない。 ・ふたのハンドルを必要以上に強く締め付けない。 ・お手入れのときは、金属たわしやクレンザーなどガラスを傷付けるものを使用しない。 ・付属のガラスふたを他の調理器具等に使用しない。
		本製品は家庭用なので、業務用として使わない。

各部の名称



はじめて使用する際には

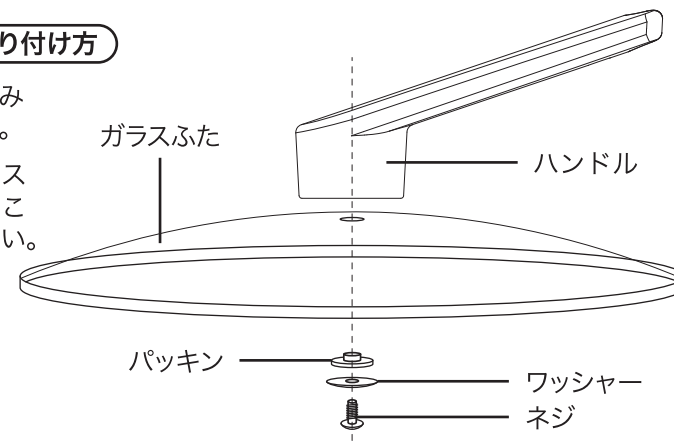
- プレート表面をかたく絞った濡れふきなどで、きれいに拭いてください。
※水洗いはしないでください。
- はじめてお使いになるときは、煙やにおいが出ることがありますが、故障や異常ではありません。使用とともに徐々に無くなりますので、そのままご使用ください。

使用方法

ガラスふたのハンドルの取り付け方

- ハンドルをがたつき、ゆるみのない状態まで締め付ける。

※ネジをきつく締めるとガラスふたやハンドルが破損することがあるのでご注意ください。



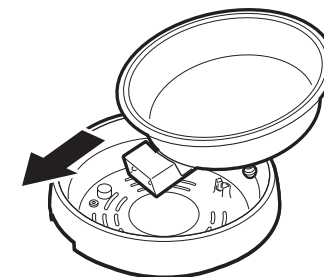
※梱包時はガラスふたのハンドルが表裏逆に取り付けられております。一度外してから、再度上図の様にに取り付けてください。

1. プレートを本体にセットする

- プレートのコントローラー差し込み口を、本体の内側から穴に差し込み、プレートの反対側を上からカチッと固定されるまで押し込みます。

※プレートの下に燃えるものが入っていないことを確認してください。

※プレートの取り付け後、プレートが確実に固定されていることを確認してください。

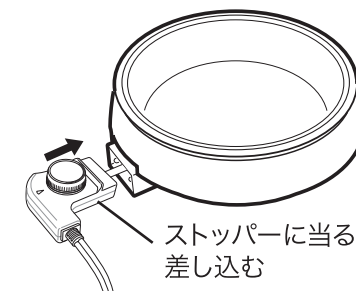


2. コントローラーをプレートの差し込み口に接続する

※奥まで確実に差し込んでください。差し込みが浅いと設定温度になりません。

※接続する前に、コントローラーの温度調節ダイヤルが『切』になっていることを確認してください。

※コントローラー、差し込み口がぬれていないことを確認してください。



3. 電源プラグをコンセントに差し込む

- 温度調節ダイヤルが『切』になっていることを確認してください。

※電源コードは束ねて使用しないでください。

使用方法 (続き)

4. 予熱であたためる

- 温度調節ダイヤルの目盛りを『予熱』に合わせます。
- ランプが点灯して、予熱が始まります。
- 予熱時はふたをしないでください。
- ランプ点灯後、約2～10分で適温になり、ランプが消灯します。消灯したら調理を開始してください。

※使用中は、加熱ランプが消えていてもプレートが非常に熱くなっていますので、やけどに注意してください。

加熱・予熱中に点灯
設定温度に達すると消灯



⚠ 金属製のくしやヘラ等を使用しないでください。プレートのフッ素樹脂加工を傷める原因となります

- ※使用中は、サーモスタットの働きでプレートの温度が一定に保たれています。
- ※使用中に「カチッ」と音がすることがありますが、サーモスタットの動作音やヒーターの熱による金属の膨張音であり、異常ではありません。
- ※通電中や通電直後はプレートがたいへん熱くなっています。絶対に触ったり、手や顔を近づけたりしないでください。
- ※使用中は本体の近くに、熱に弱い容器類などを置かないようにしてください。変形・発火の原因となります。
- ※ふたを開けるとときには、蒸気などに十分注意してください。

5. ご使用の後は

- 使い終わったら温度調節ダイヤルを『切』にし、電源プラグを抜いてください。
- ※プレートと本体が非常に熱くなっていますので、ご注意ください。
- 必ずプレートと本体が完全に冷めてから片付けを始めてください。

お手入れのしかた

安全のため、電源プラグを抜き本体・周辺が冷めてから行ってください。

各部のお手入れの際、金属製・ナイロン製のたわしや、みがき粉、ベンジン、シンナー、漂白剤などを使用しないでください。

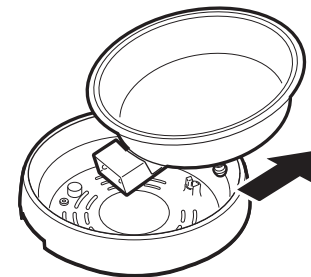
プレートのお手入れ

- 使用後、プレートが完全に冷める前の温かいうちに、ぬれふきんやキッチンペーパーなどで汚れを拭き取ってください。
- ※水洗いはしないでください。
- ※菜箸等を使い、手が直接プレートに触れないよう十分に注意してください。
- プレートが完全に冷めてからプレートに残っている水分を乾いた布などで拭き取ります。

プレートの外し方

コントローラ差し込み口の反対側から斜め上に持ち上げて外してください。

※プレートと本体が完全に冷めてから行ってください。



本体のお手入れ

- ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を含ませたふきんなどを固く絞り汚れを拭き取ります。
- その後、水分を完全に拭き取ります。

コントローラー・電源コード・電源プラグのお手入れ

- 乾いた柔らかい布などで拭き取ります。

ガラスふたのお手入れ

- 台所用中性洗剤を柔らかいスポンジに含ませて、丸洗いする。
- 洗剤が残らないように水で洗い流し、乾いた柔らかいふきんで水分を拭き取って乾燥させる。
- ※強い衝撃を与えたり、急激に冷やさないでください。破損の原因となります。

収納する

- 直射日光をさけ、湿気が少ない場所に保管してください。
- ※本体をお手入れしてからポリ袋などに入れ、お買い上げ時の箱に収納します。

故障かなと思ったら

加熱ランプが点灯しない



電源プラグがコンセントにきちんと差し込まれていない可能性があります。しっかりとコンセントに差し込み、再度温度調節ダイヤルを加熱ランプが点灯するまで時計回りに回してください。

加熱ランプが点灯したり
消灯したりする



温度調節機能が働いています。そのままご使用ください。

食材が焦げる



プレートが汚れている可能性があります。お手入れのしかたを参考に、プレートをきれいにし調理してください。

使用中に『カチツ』と
きしみ音がする



サーモスタットの動作音やヒーターの熱による金属の膨張音であり、異常ではありません。そのままご使用ください。

電源プラグが熱い



電源プラグやコンセントが汚れていたり、ホコリが溜まっている可能性があります。きれいに拭き取ってからご使用ください。

仕様

商 品 名	グリル鍋
定 格 電 圧	100V 50/60Hz
定格消費電力	1200W
本 体 寸 法	(約)幅300×高さ199×奥行300mm(コントローラー含まず)
な べ (内 寸)	(約)直径236×高さ65mm
満 水 容 量	約2.5ℓ (MAX線1.5ℓ)
温 度 設 定	(約)保温80℃～強230℃
質 量	約2000g (コントローラー含まず)
コ ー ド 長	約1.4m(コントローラー含まず)

※製品改良のため、予告なく仕様変更する場合があります。

※型番、品番は器具本体に貼ってあるラベルをご参照ください。